



学校だより

令和2年10月6日

調布市立調布中学校

校長 平岡 盛仁

電話 042-482-0275

何をするにも気持ちの良い季節となりました。部屋の中にと、すがすがしい風がキンモクセイの香りと共に通りすぎていきます。スポーツの秋、芸術の秋、文化の秋、勉学の秋、食欲の秋、まさに「天高く 馬肥ゆる 秋」です。

さて学校は2学期が始まり 1 か月が過ぎました。コロナ禍で行動が制限されている中でも、生徒は元気よく学校生活を送っています。そして制限も少しずつ緩和され、ゆっくりではありますが、もとに戻りつつあります。しかしながら、油断は大敵です。気を引き締めながら教育活動を行っております。生徒もうがい・手洗いの習慣がしっかりとついています。

学校生活では、1年生が中学校生活に慣れ、2年生は3年生の代わりに学校の中心になっていき、3年生は進路で悩む時期です。ややもすると慣れや油断、プレッシャーから大きく崩れる可能性がある時期でもあります。

調布中では、このコロナ禍の時であっても、また難しい時期であっても、生徒一人一人が気持ち良くスポーツや勉学に勤しみ、心も体も一回り大きく成長できるように教職員一同指導していきます。

新生徒会役員が決まる

9月11日(金)、生徒会役員選挙が行われました。今年は映像による演説会です。前日の放課後、立候補者と応援演説者、選挙管理委員が教室で、演説会のビデオを作成しました。そして次の日の6時間目に、各教室で、前日作成した演説会のビデオを視聴し、その後投票。その日の放課後開票で、新生徒会役員が決定しました。

今回の選挙では、会長候補者 1 名、役員候補者9名が立候補しました。会長候補者には信任投票、役員候補者は選挙となりました。演説の内容は、どの候補者もとても素晴らしいものでした。調布中をより良い学校にしていくという思いが込められていました。誰が生徒会役員になっても今後の調布中を任せられると思いました。

9月28日(月)に認証式が放送であり、そこで正式に会長・役員となりました。新会長の***さんのあいさつも立派でした。新会長・役員から、旧会長へ感謝状が贈られました。



朝の選挙運動



教室で演説会を視聴

旧生徒会役員から新生徒会役員へのバトンタッチです。新生徒会役員の皆さんにも、今まで以上に頑張ってもらい、よりよい調布中を築いていって下さい。旧役員の皆さん、お疲れ様でした。新役員の皆さん、よろしくお願いします。

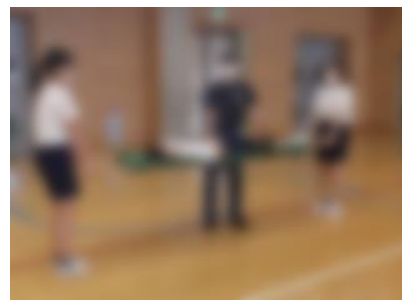
新生徒会役員の皆さんです

会 長 **** さん (2年4組)
役 員 **** さん(2年2組)、**** さん(2年3組)
**** さん(2年4組)、**** さん(2年1組)
**** さん(1年5組)、**** さん(1年1組)

3年生が防災訓練をしました！

9月4日(金)に3年生が防災訓練を行いました。災害が発生しないことが一番良いことなのですが、近い将来、大震災があるといわれております。発災した時、地域の復興の即戦力として期待できるのが、地元の中学生です。発災時、まずは自分の命を守ることを第一優先とし、そしてその後は地域のために力を出さなければなりません。そのために、今回のような体験を伴った訓練をし、いざというときに備えておく必要があります。

今回は、消火作業、煙ハウス、簡易担架作成、起震車による地震体験のプログラムを体験しました。生徒はどのプログラムも真剣に受けており、貴重な体験をさせてもらいました。今回の体験が役に立つときが来ないのが一番ですが、万が一発災した時には、力になってくれることを期待します。



2年生がハローワーク講演会を実施しました

9月1日(火)と18日(金)の2回にわたり、総合的な学習の時間「生き方・職業」について学ぶ講演会を実施しました。講師として、ハローワーク府中の萱沼さんに来てもらい、職業選択についての心構えや、自己理解のためのレディネステスト等について話を伺いました。

自分の進路についてよりよい選択ができるように、多くの職業を知ること、そしてどんな職業が自分に向いているのかを知ることなどは大切なことです。

調布中学校では、進路学習として3年間を見通した取り組みを行っています。自分の将来について主体的に考え、選択できる力をつけてもらいたいと思います。

